

歯周病（歯肉炎・歯周炎）、むし歯、歯石沈着の予防に。

薬用はみがき

ヒペリオ®

H I N O P E R I O

歯周病の再発防止や進行予防には正しいブラッシングと生活習慣の改善が重要です。特にブラッシングは効果的に行っていくと、歯周病も次第に治ってきて、グラグラだった歯の揺れが少なくなり噛み合わせも整ってきます。

いつまでもきれいな歯と歯ぐきで、美味しい物をおいしく食べ、健康で楽しい人生を送るため定期的に歯科医院を受診し、正しくブラッシングが行われているか、歯周病は進行してないか診てもらって下さい。歯周病は早期発見、早期治療、早期予防により進行を止めることもできます。

1. 歯周病ってどんな病気？

歯周病は読んで字のごとく「歯の周りの病気」です。

歯を支える歯肉や歯槽骨の組織をじわじわと破壊する歯周病は「静かなる病気」といわれるほど気がつきにくい病気です。気がついたときには意外に進行しているケースが多く、成人の歯の抜ける原因として歯周病によるものが増えています。

2. 歯周病はどうしてなるの？

口の中は細菌がいっぱいです。

歯磨きが正しく行われず、食べカスが残っていると細菌はこれをエサに増殖しプラークと呼ばれる歯垢をつくります。このプラークが歯肉や歯を支える歯槽骨、セメント質、歯根膜などに炎症を起こします。

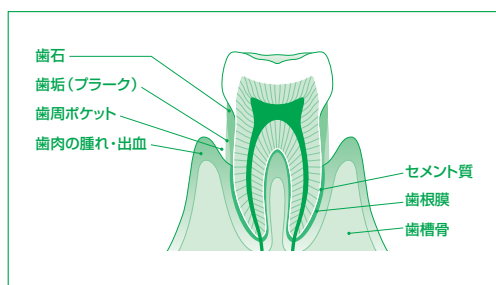
この細菌因子に喫煙などの環境因子、病気（糖尿病など）、噛み合わせなどがからみあって悪化します。

3. 歯周病はどのように進行していくの？

初期の段階であれば歯磨きでプラークを取り除き、歯科医師や歯科衛生士に歯石を除去してもらうことで治っていきます。

しかし放置すると歯周ポケットはますます深くなり、歯を支える歯槽骨が溶け始め歯周病となります。炎症が歯槽骨に達した段階でも痛みを感じないのがほとんどで、気がつくとも歯槽骨の破壊が進んで歯がグラグラということもあります。

歯周病の原因と状態



<薬用成分>**抗菌作用****1. ヒノキチオール**

歯周病の発症に関与する細菌に対して幅広い抗菌作用を示し、歯周病（歯肉炎・歯周炎）を予防します。

2. イソプロピルメチルフェノール

殺菌作用により、歯垢の形成を抑え、むし歯・歯肉炎を予防します。また、口臭も防止します。

抗炎症作用**3. グリチルリチン酸ジカリウム**

抗炎症作用を示し、歯肉の炎症を予防します。

再石灰化促進作用**4. フッ素（モノフルオロリン酸ナトリウム；950ppmF）**

歯の再石灰化を促進して歯質を強化し、むし歯の発生及び進行を防ぎます。

歯石沈着の予防**5. ゼオライト**

歯石の沈着を防ぎ、吸着作用により口臭を予防します。

<天然素材収れん剤>**✦ウラジロガシエキス**

植物のウラジロガシ由来の成分で、口腔内に収れん性を与えます。

【成分】

基剤：ピロリン酸カルシウム、含水ケイ酸

湿潤剤：ソルビット液、濃グリセリン

溶剤：精製水、エタノール

増粘剤：無水ケイ酸

甘味剤：キシリトール、サッカリンナトリウム

発泡剤：グリセリン脂肪酸エステル

薬用成分：ゼオライト、フッ素（モノフルオロリン酸ナトリウム）、ヒノキチオール、グリチルリチン酸ジカリウム、イソプロピルメチルフェノール

粘結剤：カルボキシメチルセルロースナトリウム

着色剤：香料（ペパーミントタイプ）

可溶性剤：ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油

着色剤：酸化チタン、カラメル、カンゾウエキス

安定剤：エデト酸二ナトリウム

防腐剤：パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸プロピル

収れん剤：トウキエキス(1)、ウラジロガシエキス

矯味剤：チャ乾留液

清涼剤：l-メントール

【効能又は効果】

歯周炎（歯槽膿漏）の予防。歯肉（齦）炎の予防。歯石の沈着を防ぐ。むし歯の発生及び進行の予防。口臭の防止。歯を白くする。口中を浄化する。口中を爽快にする。

【使用方法】

適量（約1cm）を歯ブラシにとり、歯及び歯ぐきをブラッシングする。

****【内容量】**

60g、100g

【販売名】

ヒノペリオFd

使用上の注意

- (1) 本品の使用により、発疹・発赤・かゆみ・痛みなどの症状が現れた場合は、使用を中止し、医師・歯科医師又は薬剤師にご相談ください。
- (2) 本品は歯みがきですので、飲み込まないようにしてください。
- (3) 乱暴にみがかくと歯・歯肉・歯のかぶせものなどを傷つけることがあります。歯科医師、歯科衛生士などの専門家に正しいブラッシング法の指導を受けることをおすすめします。
- (4) 使用後は必ずしっかりと蓋を閉め、涼しい清潔なところに保管してください。
- (5) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- (6) 天然成分を含有しているため、製造番号により色調が異なる場合がありますが効果には影響ありません。

*発売元 昭和薬品化工株式会社 〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11

お問い合わせ先：0120-648-914

製造販売元 日本ゼトック株式会社 〒163-0512 東京都新宿区西新宿1-26-2